

我が家の大晦日恒例は除夜の鐘つきと二年参りです。いつもは紅白歌合戦を終わると同時に家をでますが、今年は最後の歌を見ながら家を出ました。清水寺は我が家と同じ標高(1200m)かやや低いところにあります、本道を登り途中から左の側道に入り、そこからは下りだけの道で車で5分くらいで着きました。

今年は、近くにあるホテル「スカイランドきよみず」(標高1350m)の宿泊者がマイクロバスで訪れていて、いつになく賑やかな感じでした。

車から降りると、鐘の音が聞こえました。急ぐ気持ちで速足で庫裏(交流施設・あららぎ)と管理棟の間を抜け高い(約10m)上の鐘楼の入り口に向かいました、入り

口をはいり
梯子を昇る
とまたもや
鐘音が(こ
んどはかな

り大きな音)、鐘の周りには3人程が“鐘の数をカウント”してくれていました。

丁度いいところに来たみたいで、直ぐに鐘をつける順番になりました、気持ちを落ち着かせて「一息」・気持ちを込めて鐘を鳴らしました。私は「60」・女房が「61」と今年も撞くことが出来ました。(60/108) (61/108)

そのあとは二年参りのため庫裏を抜けて本堂の前に移動しました。少し早く出たためまだ時間が少しあったので、本堂の写真を撮ることにしましたが、夜の建物はなかなかうまくとれなく、何度もアングルを変えたりしても、やはりうまくいかなかったもので、これは後日撮ることにしました。

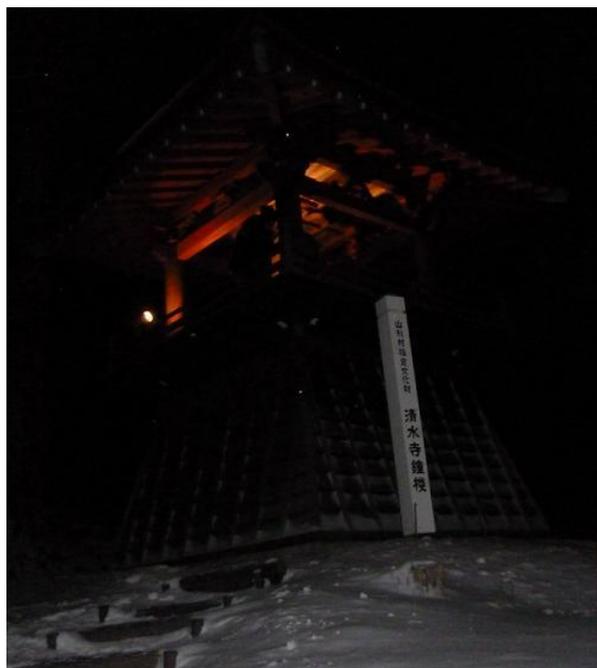
いよいよ時間(24:00=0:00)がきました。二人でお参りました。ここではいつも二人だけの時が多く、人が多く訪れているのに今年も二人だけでした。密かな楽しみなのかな?

昨年(2012年)は、1年を通してケガが多く良い年ではなかったもので、今年(2013年)は、準備体操などに気を配るとともに、後はひたすら「ケガがないよう」お願いしました。

賽銭も去年の倍(去年はいくらか・・内緒)あげました。

歳時記ホームはこちら

<http://www.go.tvm.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm>



<清水寺 鐘楼>



<除夜の鐘つき>



<清水寺/2013.1.4 昼間撮影>